

第17回全員発表会報告

日時:令和5年7月16日(日)・17日(月祝)
場所:熱海・金城館



熱田 互 (東京都)



全員発表会が熱海・金城館にて開催されました。当会45周年に加え、コロナ禍と熱海災害も重なり、実に5年ぶりの熱海での開催です。

今回は、口頭発表66題、ポスター発表45題がエントリーされ、企業協賛も20社を超えました。

井汲 憲治名誉会長と田中 譲治会長の特別講演、全員参加型シンポジウム(クリッカーを用いたアンケート)、そして懇親会にナイトセッションとお酒の部屋と、「いつもの」全員発表研修会を満喫した2日間でした。



受賞者は下記の通りです。
おめでとうございます。

口頭

最優秀賞 岩野 義弘

優秀賞 甲斐 智之

優秀賞 津川 順一

努力賞 洪 性文

ポスターセッション 最優秀 4名

関口亮

鈴木弘毅

浅賀勝寛

藤江匠摩

(敬称略、順不同)

田中 譲治会長、笹谷 伸和専務、岩野 義弘専務はじめ、関係者各位のみなさま、協賛いただきました企業各社に心から御礼申し上げ、稿を閉じさせていただきます。

口頭セッション

最優秀賞 岩野 義弘



7月16・17日に5年ぶりに熱海で行われました、第17回全員発表研修会におきまして、最優秀口演発表賞を受賞させていただきました。貴重な賞を頂き誠にありがとうございました。

うございました。

これまでポスター発表では2回、最優秀賞受賞経験がありましたが、口演発表では優秀賞が3度のみで、最優秀賞は初めての経験です。特に近年発表者のレベルがとても高く、私などより優れた臨床ケースが多く見られた中での受賞ですので、運良く受賞させていただけたことに大変恐縮しております。これを機にもう一度気を引き締め直して、より良い臨床ができるよう精進して参りたいと思います。

また今回は、私を育てて下さった井汲名誉会長、田中会長による初めてのコラボ講演会が行われた、記念すべき研修会での受賞でもあり、感慨深いものがあります。当会をさらに盛り立てて行けるよう、微力ながら尽力して行こうと、改めて心に誓う機会にもなりました。皆様方、今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

優秀賞 甲斐 智之



「優秀賞かんげき～」

今回、咬合面形態への取り組みのテーマでプレゼンさせて頂きました。

最初にスライドを組んでいたときは20～25枚程度だった

のですがあれもこれもと入れすぎた結果、なんと61枚!時間オーバーにもかかわらず、暖かい気持ち?で審査して頂いた結果、優秀賞を頂き、感激しております。

綺麗な形成、IOSでのインプラント補綴作製で補綴は完璧!すべて完結!と思われる若い先生方も多いのではないのでしょうか?しかし、実際には綺麗なセラミック補綴を装着してわずか数年後に過度な

咬耗、破折等が生じている症例も多くあるんです!

また、側方運動時の運動方向と数ヶ月使用したプロビ上での咬合面ファセット方向が違うことも多くあるんです!今回の患者様もそうでした。なので単純に側方運動時のチェックバイトから咬合器へ頬路角設定で完璧な補綴作製に繋がるともいえません。どうしたらよいの?

おおっと、つい熱が入り過ぎました。続きは機会あればどこかでご報告させていただきます。

今後ともよろしく申し上げます。

優秀賞 津川 順一



令和5年7月16、17日に、2018年ぶりの熱海での第17回全員発表会が行われました。久しぶりに対面でお会いする先生方との近況の報告など今まで制限されていた

多くの時間を取り戻すように、お話をする機会にもなりました。

多くの先生方が、この4年間に熟慮を重ねられた発表はどれも勉強になるものが多く、僕自身も楽しく発表をさせて頂きました。そのようななか、優秀賞を頂くことができ非常に嬉しく光栄でした。年々ガイドサージェリーを行う先生方が増えていくなか、動的ガイドの占める割合は未だ少なく、手探りで行なっているのが現状です。これからも多くの先生方と一緒に更なる研鑽を積んでいくことの楽しみがまた増えました。素晴らしい賞に恥じないよう、来年も良い発表をしていきたいと思ひます。

努力賞 洪 性文



6年ぶりの全員発表会は非常に懐かしく、久しぶりにお会いする先生方ともお話しすることができ昔にタイムスリップした感覚になりとても良い思い出となりました。

た。

私個人的には久しぶりの発表という事もありとても

緊張しましたが、何より4分間という普段にはない発表時間・内容の選定に大変苦慮しました。

当初発表プレゼンの中には個人で考えた前歯部抜歯即時の難易度分類も含めての内容でしたが、急遽時間内に終わらないと判断しカットしたのにも関わらず4分という時間を大幅にオーバーしグダグダな発表になり、ゲンナリ(終わったな...涙)急いで身支度をし、妻・子供と熱海駅で待ち合わせをしていたので急いでその場を立ち去ろうとしていた所、佐久間先生からのメールで慌てて壇上へ。努力賞を頂くことに(まさかのプレゼントをありがとうございます、何かのご縁を感じます)

また、日頃個人的にインプラントに感じる様々な考えがあり、発表し評価して貰える場が無いのでこれからはCISJの先生方の前で発表し自分が研鑽してきたことがどうなのかをディスカッションし更に進んでいきたいと思っておりますのでこれからもご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

最後に、研修医時代にお世話になった大阪の田中先生、いつも気に掛けて下さる徳島の齋藤先生、佐久間先生に感謝の気持ちをお伝え致します。ありがとうございました。

ポスターセッション

最優秀賞 関口亮先生



この度は第17回全員発表会ポスター発表において最優秀賞をいただき、誠にありがとうございました。日頃からご指導いただいている諸先生方に、この場を借り

て感謝申し上げます。

今回、私は当会に入会してから初めての熱海の全員発表会に参加しました。その中で、限られた短い時間の中でポイントを絞った素晴らしい発表が次から次へと行われる様子を見ることができ、これが何よりの驚きであり、非常に勉強になりました。多くの先生方の発表を目にすることで、さまざまな刺激を受け、私自身も一層研鑽を積み、患者さんに良い医療を提供したいと思うようになりました。

最後になりますが、今後ともご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

鈴木弘毅先生



今回はこのような賞をいただきありがとうございます。僕はCISJに所属されてる先生方に比べ、技術と経験も浅いですが、先輩方から日頃ご指導いただいた結果の賜物と考えます。この場をお借りして御礼申し上げます。今回発表した症例では、MTMを行うことで咬合と補綴形態をより良い形で経過を終えることが出来ました。内容としてはシンプルなものだと思います。今回このような賞をいただけたのは当日にコメントいただいたことでもあります。基礎資料の精度と発表に必要な写真の量かと思っております。CISJの100時間コースにて口腔内写真の講義を受け、資料の重要性を認識し、その後も先輩方からも多くご指導いただきました。まだまだ未熟ではありますが、今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

浅賀勝寛先生



この度は、第17回全員発表研修会のポスター部門で最優秀賞を受賞し、心からの喜びを皆さんと分かち合いたいと思います。まず第一に、この素晴らしい栄誉を私に授けてくださったインプラント臨床研究会に深く感謝いたします。また、歴史ある国内最大規模のスタディグループであるこの研究会の一員として、誇りに思います。

この受賞は、多くの仲間たちとの日々研鑽させていただいた結果です。私自身はもちろん、指導ドクター、同僚、そして全ての関係者のおかげでここに立つことができました。彼らのサポートや助言がなければ、この成果を得ることはできなかったことを心から感じています。

インプラント臨床研究会は、私たちが知識を共有

第17回全員発表会報告

し、技術を向上させる場であり、先進的な医療を追求する仲間が集まる大切な場所です。これからも更なる研究と発展に向けて前進する意欲を高めています。

今回私に与えてくれたものを胸に、今後も歯科医療の分野において価値ある業績を積み重ねていきたいと考えています。また、夢を持ち、努力を惜しまずに前進する大切さを伝えていきたいと思えます。最後になりますが、この受賞を通じて学んだ謙虚さと感謝の気持ちを忘れず、更なる飛躍を果たしていく覚悟を新たにしています。皆様の温かな応援と支援に心より感謝いたします。ありがとうございました。

歯科技工士 藤江匠摩（滋賀県勤務）



第17回 CISJ 全員発表研修会でのポスター発表2で「優秀賞」をいただいた事を大変光栄に思います。今回「色調に特徴であるインプラント症例」と題して、歯科技工士ならではの色調再現の発表をさせてい

ただきました。色調に特徴のある症例はインプラントだけでなく、天然歯でも言え、特に単独歯での色調再現が困難であり、昨今のデジタルが進んでいる中、色調再現するにあたり製作工程における歯科技工士ならではのアナログ作業（陶材の多色築盛）の重要性を発表した事で、多くの先生方に評価していただいた事を嬉しく思います。このような賞をいただいたのも、勤務先の歯科医師・スタッフのおかげでもあります。この場をお借りし感謝申し上げます。

